

2012年の社会ニーズに応える 高付加価値材料・工法

地球規模においては、自然環境の悪化、エネルギーの枯渇、また日本国内では少子高齢化、経済の低迷、そして3月11日に発生した東日本大震災の影響による電力供給力のダウン、被災者の生活再建や被災地の復興など、私たちを取り巻く社会環境は激しく変化している。2011年は、これまでどこか漠然としていた社会的課題が、実はごく身近な問題であったということに私たちが気付かされた節目の年ではなかっただろうか。

そうした中、その解決のため産業界に求められることも当然多く、あらゆる業界で「社会に役立つ」製品を開発していこうという姿勢が見られるようになった。消費者の視線が個人から社会に向き始めた今、理念ある商品への支持が高まるのは当然のことであろう。

建築材料の分野でも、各メーカーはそうした社会ニーズに応えるべく、さまざまな機能、特徴を有した材料・工法を開発してきた。省エネ化への工夫をしたもの、既存建物を長持ちさせ省資源化に貢献するもの。また省資源化では、原材料の工夫もその一例だ。地震など災害への対応も緊急の課題と言える。少子高齢化社会では、高齢者に配慮した材料の開発も重要になる。建築材料にも、変化する今の社会に貢献していく役割が期待されている。

そこで本特集では、「2012年の社会ニーズに応える高付加価値材料・工法」をテーマに、識者の意見や製品の最新開発動向レポートなどから、今求められる建築、そして建築材料の姿を探っていく。 編集部

2012年の建築・建築材料に求められるもの

- やがて「卒災」な建築や建材の時代が… 東京理科大学総合研究機構 菅原 進一 36
- 環境との調和を前提とした技術開発の必要性 戸田建設 三浦 勇雄 40
- 建築材料の性能と耐久性、そしてその評価方法 五洋建設 竹内 博幸 42

製品開発レポート

- 高い低汚染機能で効果を持続させる遮熱塗料・遮熱工法 エスケー化研 西村 信國 44
- ターペン可溶ウレタン変性上塗下塗兼用塗料について 関西ペイント 永吉 沙希 46
- 室内の照度を向上させる塗料の開発 菊水化学工業 林 昭人 48
- 外壁・屋根の防水改修によるトータルメンテナンスと建物の長寿命化 東亜合成 阿知波政史 50
- 速硬性と幅広い施工性を兼ね備えた高強度断面修復材 日本化成 能登谷恭一 52
- 10年保障を実現した、弾性タイル張り付けモルタルの開発 富士川建材工業 大原 信二 54
- 画期的な高機能透水性天然石樹脂舗装材 ヤブ原産業 吉野 兼一 56
- コンクリート構造物を保護する水性無機高分子疎水剤 大日技研工業 太田 幸雄 58